

当法人では以下の研究を実施しております。

研究の名称：特定保健指導における減塩支援ツールの導入が計測値や食塩摂取状況に及ぼす影響

研究の目的・意義：

- 1 特定保健指導全利用者のうち、特定保健指導の階層化における危険因子で血圧該当者の割合が高いことから、特定保健指導利用者に対して減塩支援ツールを導入し、体重・腹囲・血圧・食塩摂取状況の改善に及ぼす影響について検討する。
- 2 体重・腹囲・血圧・食塩摂取状況の改善の為の保健指導の有効性を明らかにする。

研究の対象・症例数・方法：

- 1 当該研究では、令和5年度特定保健指導積極的支援利用者33名を対象とする。
 - 2 標準的な特定保健指導スケジュールに基づき、初回および3か月後の個別支援時に、体重、腹囲、血圧、随時尿におけるナトリウム/カリウム比、推定一日食塩摂取量の測定と塩分チェックシートによる評価を行う。
 - 3 初回と3か月後の測定値・得点の差異を分析する。
- 以上の臨床データから、体重・腹囲・血圧・食塩摂取状況の改善の為の効果的な保健指導の方法を検討する。データは個人が特定されないよう匿名化したうえで解析する。

研究の期間：令和5年7月～令和7年8月まで（症例対象期間：令和5年7月～令和6年7月）

倫理的配慮：

当該研究は当法人の研究倫理審査委員会の承認を得ている。個人情報保護の観点から、使用するデータは個人情報を完全に匿名化し、個人を特定しうる情報は一切含まれていない。したがって、個人の特定ができないため、解析結果を対象者本人に返さない。

リスク・負担と利益：

今回の研究では、体重測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、生活指導を実施しますが、人体に対する侵襲はほとんどありません。対象者の個人情報はすべて匿名化し、結果は個人が特定できない形で報告・公表します。あなた自身にリスクや負担がかかることはありませんし、研究によって直接の利益が得られるわけではありません。また、謝礼等もありません。

同意の撤回ができること：ご自身のデータを使用したくない場合は、お断りいただいて構いませんので、下記の連絡先にご連絡下さい。

同意しなくても不利益がないこと：ご協力をお断りいただいた場合でも、決して不利益にはならないよう最大の配慮を致します。

研究に関する発表の方法：関連学会や関連学会誌あるいは関係する会議等で発表します。

研究計画書の閲覧：下記に連絡して下さい。

個人情報の取り扱い：個人を知りうる氏名・生年月日・住所等は一切わからぬ形で研究をすすめます。また、発表時にも同様に最大の配慮をいたします。

資金源・利益相反：とくにありません。

施設長の許可：2025年11月26日、第5回 研究倫理審査委員会で承認されています。

研究対象者からの相談対応：下記に連絡して下さい。

研究機関の名称・連絡先：〒989-3203 公益財団法人宮城県結核予防会 研究倫理審査委員会担当者宛て

TEL:022-719-5161

研究機関の責任者：理事長 渡辺 彰